

現 場 説 明 書 (技術的事項)

工事名 福山市神辺斎場屋外給水改修電気設備工事

1 現場の状況

福山市神辺斎場が立地している地域は、上水道が整備されていないため、深品クリーンセンターの井戸水を利用していましたが、同センターが閉鎖したため、配線・配管・盤等を改修するものです。

福山市神辺斎場は休場日（1月1日及び1月2日）以外、業務を行っています。

屋外給水設備の一部は、現在閉鎖中の深品クリーンセンターの構内にあります。

2 留意事項

- (1) 福山市神辺斎場の業務時間は午前9時30分から16時です。
- (2) 道路上においては、車両の通行に支障がないよう施工すること。
- (3) 深品クリーンセンターの管理者は市環境部環境施設課ですので、構内への立ち入りには事前に管理者から承諾を得ること。
- (4) 別途関連工事で給水管敷設のための掘削を行うため、本工事の電線管理設工事を併せて行います。そのため、受注者は、別途関連工事の請負業者と連携して滞りなきよう施工すること。なお、ハンドホールに係る掘削・埋戻しは本工事としています。
- (5) 施工範囲にある道路は市道西中条上御領幹線、河川は広島県管轄の一級河川芦田川水系高屋川支流清水川です。
- (6) 工事により、車両・既存工作物等に損傷を与えないように、必要な対策を講じてください。なお、損傷を与えた場合は、受注者負担により速やかに復旧してください。
- (7) 実施工程表は、契約後14日以内に提出してください。その際、作業工程については施設管理者・監督員と十分協議調整の上、作成してください。また、施工計画書等は速やかに提出してください。
- (8) 本工事は、建設リサイクル法の届出対象工事に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、建設副産物入力システム（COBRIS）の計画・実施報告書を提出してください。
- (9) 本工事受注者は地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- (10) 工事施工上必要な官公署及び電力会社等への手続きは、受注者の責任において速やかに行ってください。
- (11) 現場代理人及び主任技術者には、契約約款・建設業法等に違反とならないよう適切に配置し、当該工事の施工管理を行ってください。

3 別途関連工事

屋外給水設備改修工事

4 工事における「第20回世界バラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

「第20回世界バラ会議福山大会2025」が2025年（令和7年）5月18日から24日にかけて開催されます。ついては、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

- (1) 使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」（以下「利用規程」という。）に沿った指定のデザインとしてください。
- (2) 利用規程に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要です。
- (3) 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意してください。
- (4) 大会ロゴの標示は任意事項とし、標示する際は、発注課へ連絡してください。
- (5) ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日です。
- (6) デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。

5 法定外の労災保険の付保について

本工事は、法定外の労災保険を見込んでいます。

6 本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日モデル工事の対象工事です。詳細については、別紙（建築関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について）によるものとします。

建築関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う、週休2日モデル工事である。
なお、このモデル工事の取組を希望しない受注者は、4～13に規定する義務を負わない。
- 2 このモデル工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 月単位の週休2日 対象期間内の全ての月毎に現場閉所（現場休息）日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が、4週8休（28分の8の日数をいう。）以上の水準の状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の現場閉所（現場休息）では4週8休に満たない月は、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所（現場休息）を行っている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。
 - (2) 通期の週休2日 対象期間内において現場閉所率が4週8休以上の水準の状態をいう。
 - (3) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (4) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (5) 対象期間 工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から本体工事又は仮設工事の着手までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 3 受注者は、契約締結後速やかに週休2日モデル工事の実施希望の有無等を記載した所定の確認票を建設政策課契約担当に提出するものとする。
- 4 受注者は、週休2日モデル工事を実施する場合は、契約締結後速やかに工事打合せ簿により監督員へ申出を行い、工事着手までに所定の現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所（現場休息）する場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
 - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
 - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日モデル工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により仮囲い等に明示しなければならない。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所（現場休息）状況を記入し、現場閉所（現場休息）状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日まで及び工事完成後に、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日モデル工事を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。
- 10 週休2日モデル工事において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、

変更契約において現場閉所（現場休息）の実績に応じた経費の補正を行うものとする。

- 11 経費については、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数により、労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費相当額とする。）を補正するものとする。

(1) 月単位の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上） 1.04

(2) 通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上） 1.02

- 12 4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、工事成績評価表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評価は減点しない。

- 13 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

福山市神辺斎場屋外給水改修電気設備工事

図 面 リ ス ト		
図 番	図 面 名 称	縮 尺
E-00	図面リスト	—
E-01	電気設備工事特記仕様書	—
E-02	工事区分表	—
E-03	付近見取図，屋外配置図	1：500
E-04	屋外電気設備図 改修後	1：500
E-05	屋外電気設備図 改修前	1：500
E-06	井水ポンプ制御盤図 改修後	1：10
E-07	銅管ポール詳細図・既設井水ポンプ制御盤図	1：20

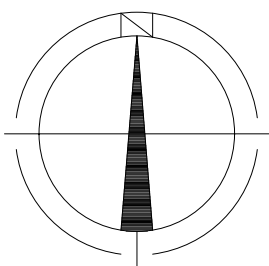
福 山 市 建 設 局 建 築 部 設 備 課

 福 山 市 建 設 局 建 築 部 設 備 課					
主務	課員	次長	次長	設備課長	建築部長

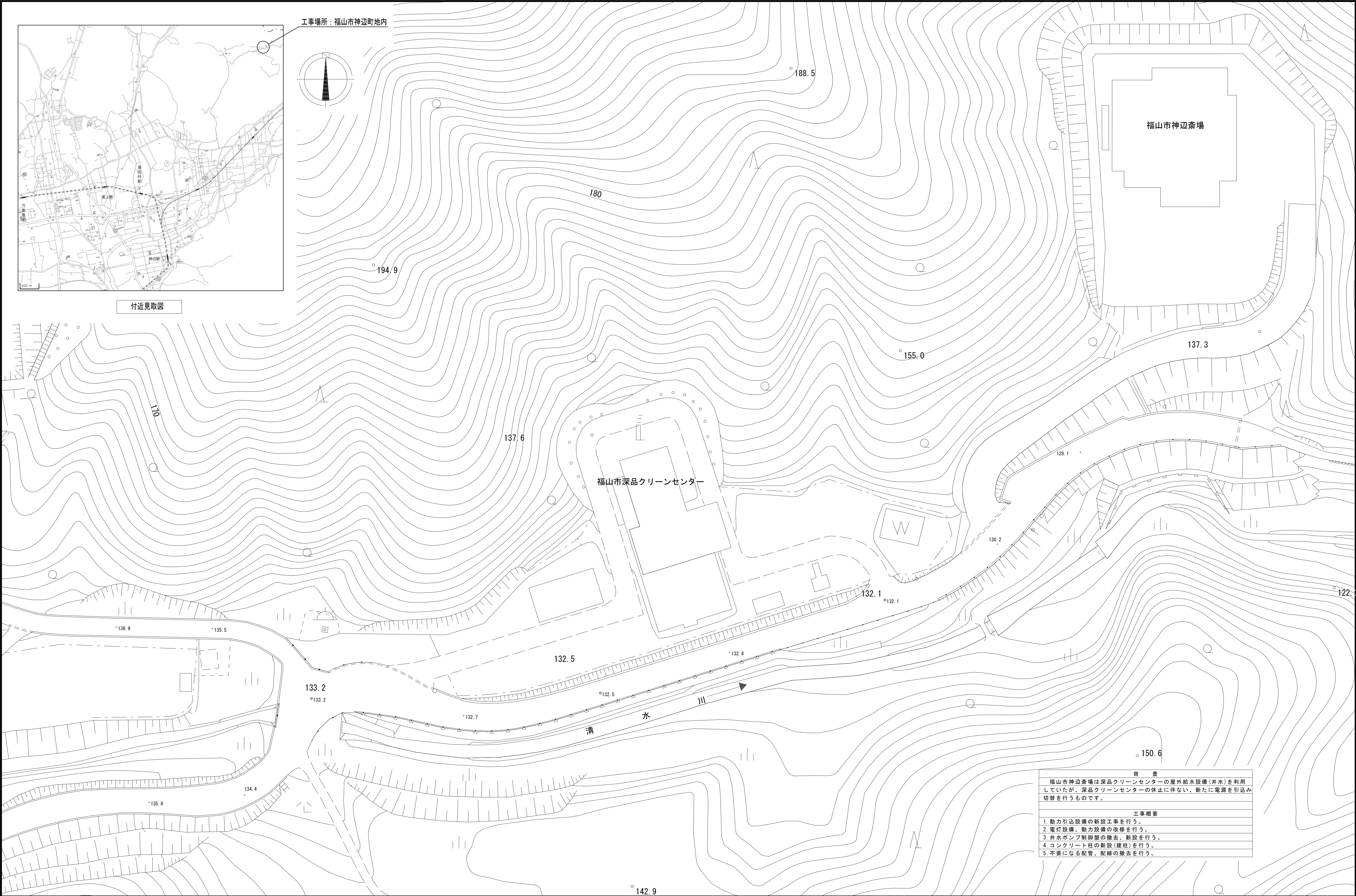
福 山 市 工 事 区 分 表							分 類	区分							分 類	区分							分 類	区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
1. 区分は設計図書に明記なき限り、※印のついたものを適用する。 2. 複数の区分が適用となる場合は、関連工事別に施工する。								項 目	建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス	昇 降 機		項 目	建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス	昇 降 機		項 目	建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス	昇 降 機																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
分 類	項 目						6 建具等	9 ビット・マンホール・水槽等						10 電気設備等	11 空調・換気設備等						12 消火設備等	13 昇降機	14 その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	建 築	電 気	給 排 水	空 調	ガ ス	昇 降 機		1. 湧水槽、蓄熱槽等のRC造躯体、断熱層、内外の防水及び仕上げ	※							2. 同上マンホール蓋及びタラップの設置	※									3. 屋内の排水溝、配管ビット、配線ビットの内外の防水及び仕上げ	※						4. 同上付属蓋類及びタラップの設置	※						5. 同上内設備配管類の架台の製作及び設置		※	※	※			6. 屋内マンホールのRC造躯体、鋳鉄蓋及び化粧蓋の設置	※						7. 屋外マンホールのRC造躯体、鋳鉄蓋の設置	※	※	※	※			8. 屋外マンホールの化粧蓋の設置	※						9. 同上化粧蓋の仕上	※						10. 浄化槽設備のRC造躯体、内外防水及び仕上げ	※	※					11. 同上用マンホール蓋及びタラップの設置		※					12. FRP製浄化槽等の設置（RC造躯体は除く）		※					13. 排水槽、浄化槽等の内外装置の設置			※				14. 湧水槽、蓄熱槽等用液面電極取付け座の設置				※ 自動制御 設備のみ			15. 同上用各種満減水警報、液面電極棒取付け		※					16. 同上電気配管配線工事		※					1. 自家発電設備用オイルタンク、サービスタンクの製作・設置 及び油配管工事							2. 同上用防油堤RC造躯体及び仕上げ	※						3. 自家発電設備用一次側給排水配管工事			※				4. 自家発電運転用給排水設備工事							5. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事			※	※	※	※	6. 自動制御などの現場盤への電源接続		※					7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事		※					1. 一般換気扇（壁付型を含む）、全熱交換器の設置				※			2. 同上用の取付け枠の製作及び設置		※ 扉枠の取 付の場合		※			3. 同上電気配管配線工事（スイッチ含む）				※			4. ユニットバスの換気扇の設置				※			5. 同上一次側電気配管配線工事							6. 空調機器のスイッチの設置				※			7. 同上二次側電気配管工事							8. 同上二次側電気配線工事				※			9. 同上一次側電気配管配線工事						※		10. 防火（煙）ダンパーの製作及び設置				※			11. 同上一次側電気配管配線工事							1. 消火栓ボックスの設置				※			2. 同上起動押釦、表示灯、電話の設置及び電気配管配線工事							3. 消火ポンプ起動制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事			※				4. 同上一次側電気配管配線工事							5. 排煙窓手動開放装置のリミットスイッチの設置		※					6. 同上一次側電気配管配線工事							7. ガス漏れ警報設備				※ 警報器のみ の場合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				



工事場所：福山市神辺町地内



付近見取図



背景

福山市神辺斎場は深品クリーンセンターの屋外給水設備(井水)を利用していたが、深品クリーンセンターの休止に伴い、新たに電源を引込み切替を行うものです。

工事概要

- 動力引込設備の新設工事を行う。
- 電灯設備、動力設備の改修を行う。
- 井水ポンプ制御盤の撤去、新設を行う。
- コンクリート柱の新設(建柱)を行う。
- 不要になる配管、配線の撤去を行う。

変更年月日・変更事項



福山市建設局建築部設備課



株式会社 佐藤設計

〒720-0823 広島県福山市千代田町一丁目16番21号
一級建築士事務所 広島県知事登録 23(1)第4533号
一級建築士 第248907号 酒井 宏

工事名称

福山市神辺斎場屋外給水改修電気設備工事

図面名称

付近見取図、屋外配置図

2024年 7月

縮尺率

A-1 : 100%

A-2 : 71%

A-3 : 50%

電気

縮尺

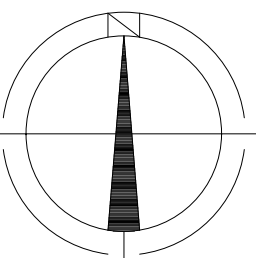
1:500

図面番号

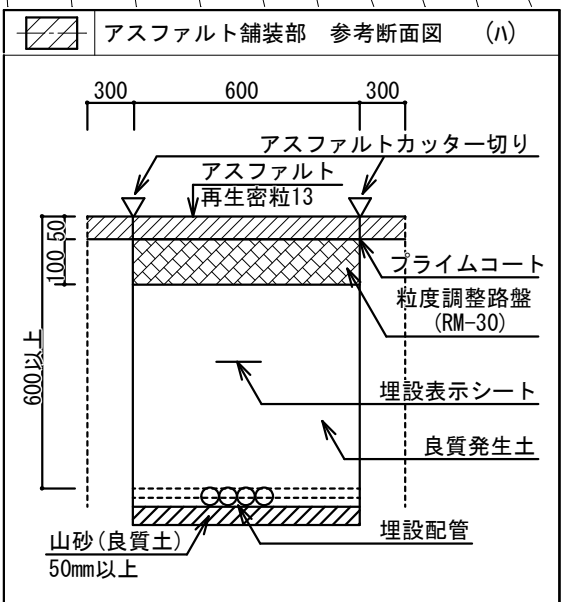
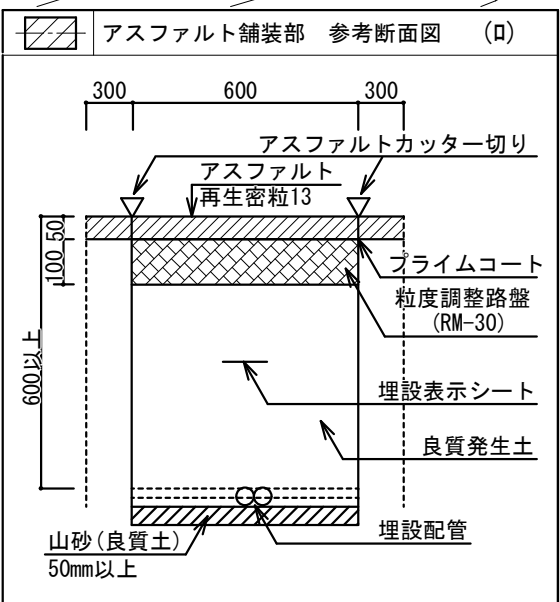
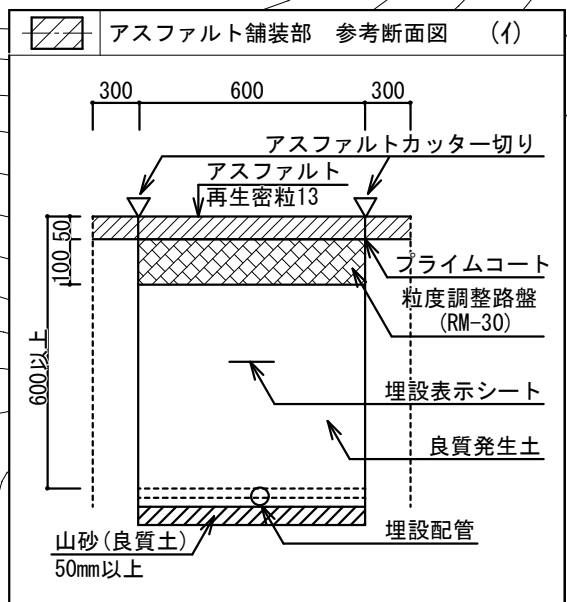
E-03



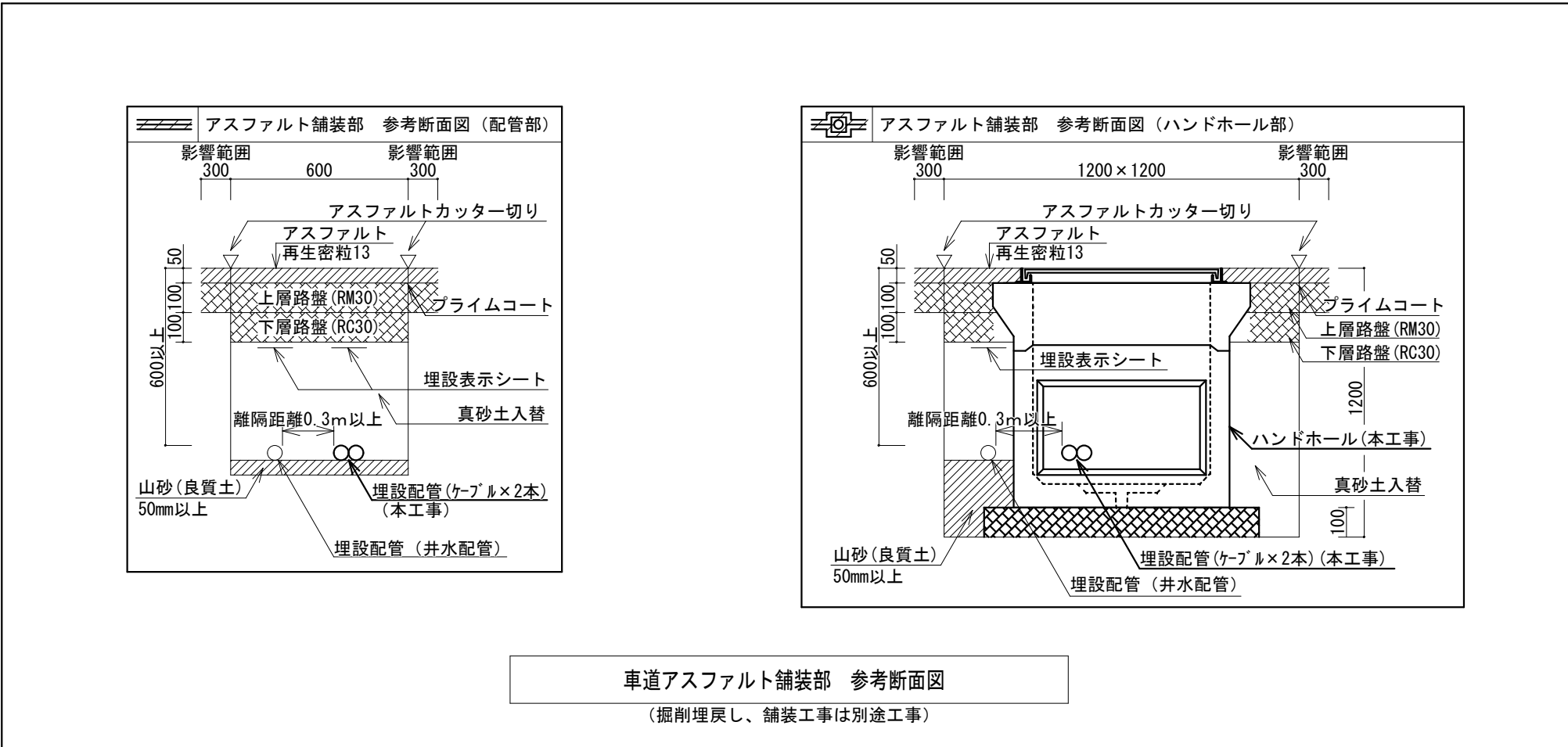
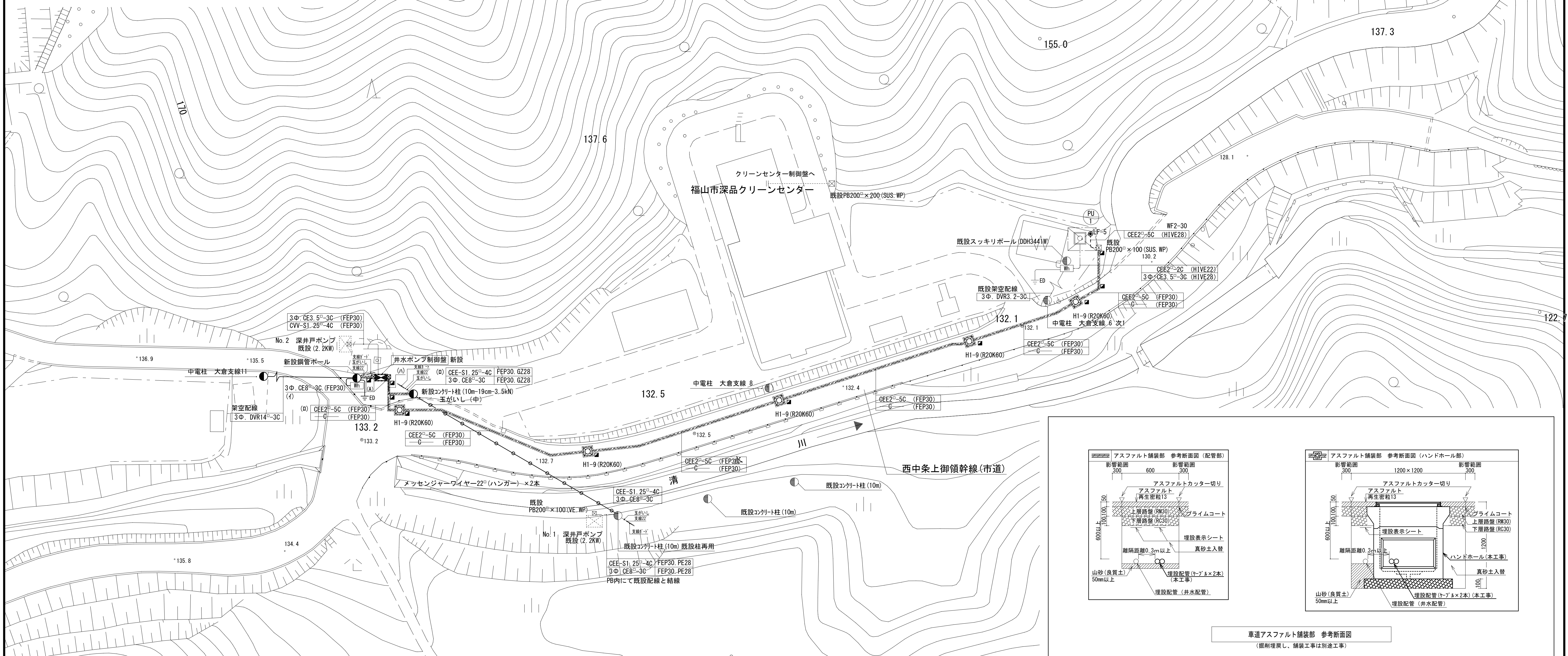
工事場所：福山市神辺町地内

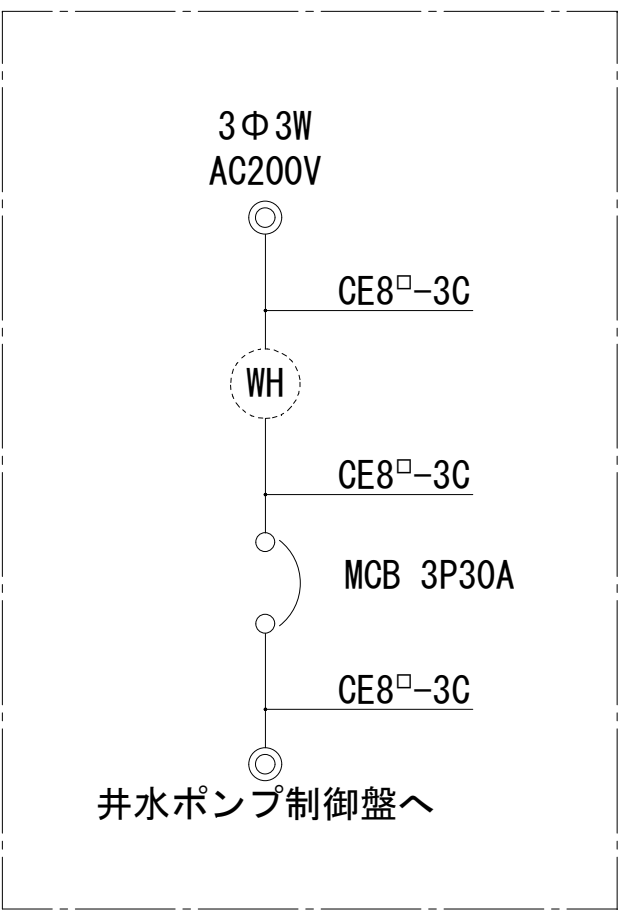
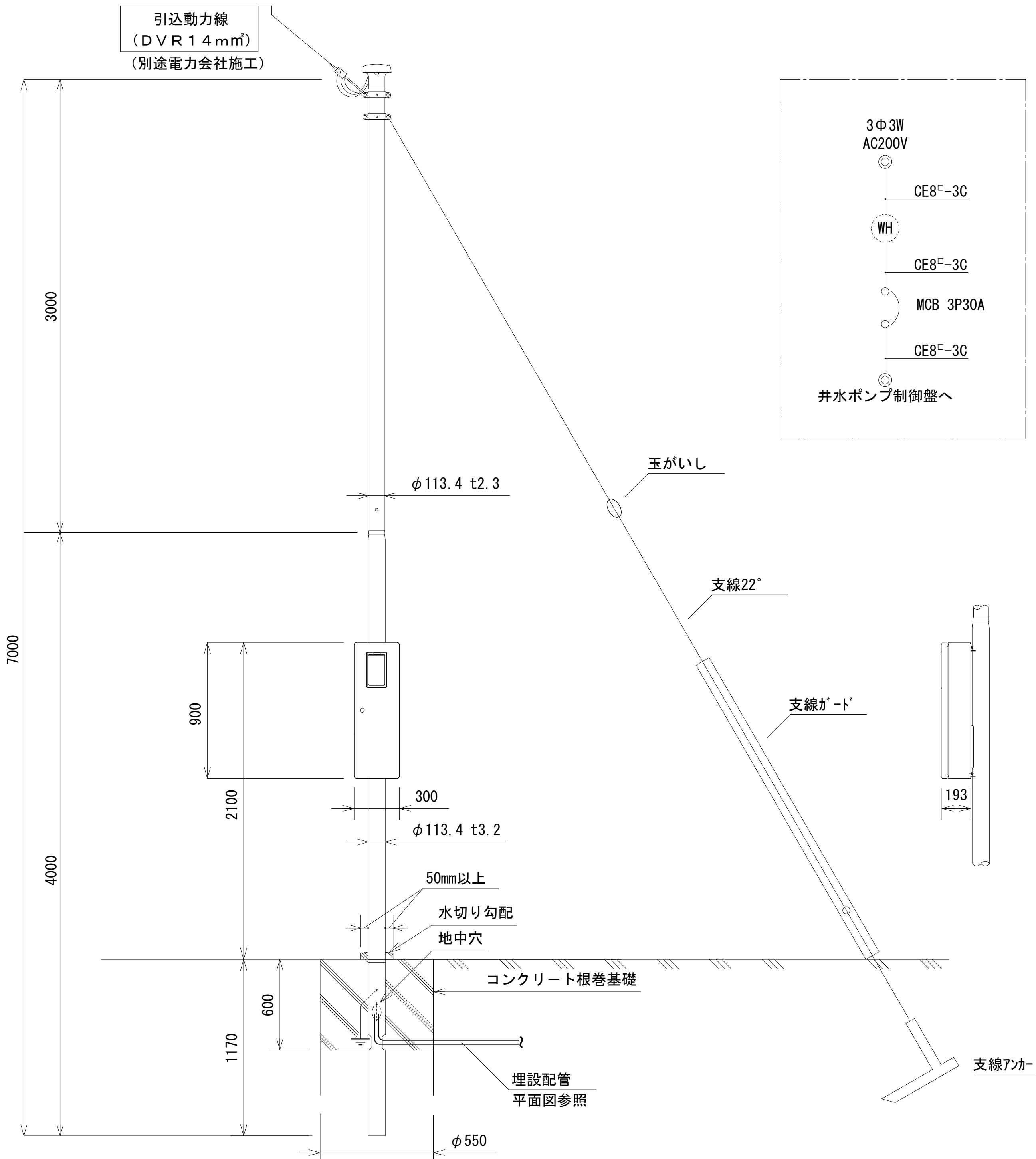


付近見取図



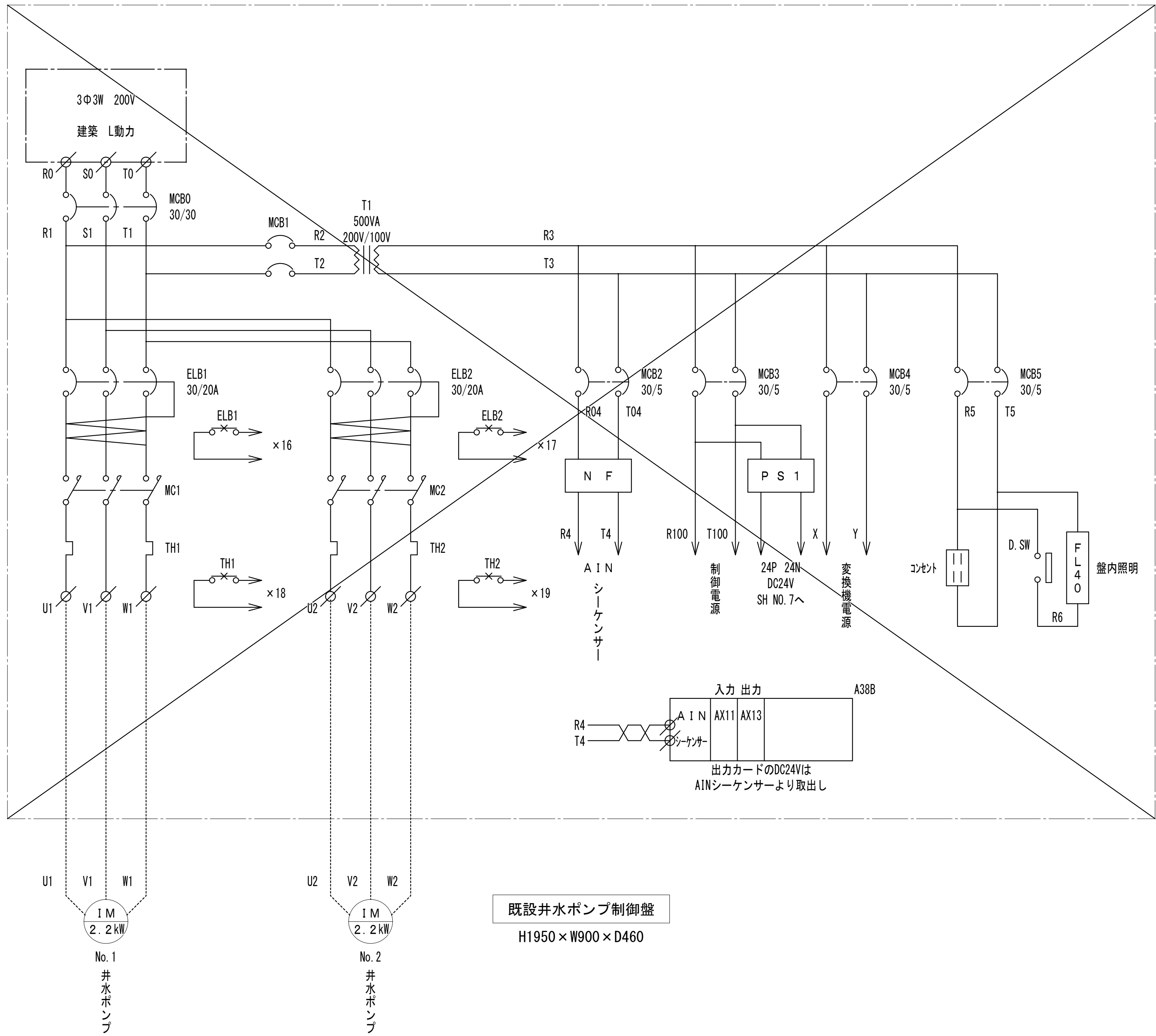
凡例・注記	ハンドホール H1-9 (R20K60) ※79耐荷重20kN	地中から壁立り露出配管は厚鋼電線管(溶融亜鉛めっき)とする。
ED	接地線ED	ハンドホール内では1巻程度余長をとる事。
アスファルト掘削箇所	アスファルト掘削箇所	ブルボックス内では余長をとる事。
ブルボックス (200×200×200SUSWP)※指定色塗装	ブルボックス (200×200×200SUSWP)※指定色塗装	各ブルボックスに用途表示を行う事。
埋設表示杭(鉄製+コンクリート材)	埋設表示杭(鉄製+コンクリート材)	建柱位置は市担当者の了解をとる事。
		井水ポンプ制御盤基礎は既設再用とする。
		架空配線は、横断する道路の路面上からの高さ6.0mを確保する。
		架空配線は、河川区域の水面、地表面及び舗装面からの高さ4.5mを確保する。
※図中の細線は既設を示す。		





鋼管ポール（ボックス付） S=1:20

用途	動力	
全長	7.0m	
表面処理	ポール本体	溶融亜鉛アルミニウム系合金めっき
	ボックス	ボックス7313型
色調	ホワイトシルバー	
実用最大引き込み径間 （内種風圧荷重）	3.7m以下	電灯（DV14mm ² ×3C）
	2.8m以下	電灯（DV22mm ² ×3C）



既設井水ポンプ制御盤

H1950×W900×D460

参考数量書

§ 工事名称 福山市神辺斎場屋外給水改修電気設備工事

§ 工事場所 福山市神辺町地内

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市神辺斎場屋外給水改修電気設備工事

工事場所 福山市神辺町地内

【工事概要】

電気設備工事 一式

1. 構内配電線路工事 . . . 一式
2. 動力設備改修工事 . . . 一式
 - ・井水ポンプ制御盤更新
 - ・動力用ケーブル、制御ケーブル等の更新（配管等も含む）

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

福 山 市

神辺斎場（屋外）		構内配電線路・動力設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
制御盤		1	式			別紙 00-0001
井水ポンプ制御盤		1	面			
計						
電線		1	式			別紙 00-0002
600V耐燃性ポリイソ ン絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	1	m			
計						
ケーブル	架空配線は除く	1	式			別紙 00-0003
EM-CEケーブル	8mm2- 3C FEP内(PF・CD)	27	m			
EM-CEケーブル	8mm2- 3C 管内	15	m			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 4C FEP内(PF・CD)	35	m			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 4C 管内	8	m			
EM-CEEケーブル	2mm2- 5C 管内	3	m			
EM-CEEケーブル	2mm2- 5C FEP内(PF・CD)	225	m			
計						

神辺斎場（屋外）		構内配電線路・動力設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
電線管		1	式			別紙 00-0004
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(30)	475	m			
厚鋼電線管 (溶融亜鉛めっき)	GZ28 露出配管	24	m			
耐衝撃性 硬質ビニル管(HIVE)	露出配管 28mm	5	m			
金属製 可とう電線管(F) (ビニル被覆有)	(30) 14mm ² ション用等	3	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0005
フルマックスSS形 屋外(SUS)	200 × 200 × 200	2	個			
計						
接地工事		1	式			別紙 00-0006
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	14 φ × 1.5m	1	か所			
計						

福 山 市

神辺斎場（屋外）		構内配電線路・動力設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
架空線路		1	式			別紙 00-0009
コンクリート柱(建柱車)	10m- 19cm- 3.5kN	1	本			
コンクリート柱(運搬費)		1	式			
トラック式アース オーガ	450mm 吊能力2.0 t	1	日			
支線	22mm2	1	か所			
支線	Y支線 22mm2	2	か所			
自在バンド	Φ190	10	個			
EM-CEケーブル (材料)	8mm2- 3C	62.5	m			
架空配線 施工(労務)	EM-CEケーブル 8mm2- 3C	1	径間			
EM-CEE-Sケーブル (材料)	1.25mm2- 4C	62.5	m			
架空配線 施工(労務)	EM-CEEケーブル 1.25mm2- 4C	1	径間			
メッセンジャーワイヤー	22mm2	125	m			
鋼管柱	7m	1	本			
引込開閉器箱	ブレーカー等	1	面			
高所作業車	トラック架装	1	日			
ラフレンクレーン運転 (油圧伸縮ジブ型)	4.9t吊り 本体付き 賃料 標準	1	日			
計						

神辺斎場（屋外）		構内配電線路・動力設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地中線路		1	式			別紙 00-0010
既製ハンドホール	H1-9（R20K-60蓋付）	5	個			
地中埋設標	鉄製	10	個			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0011
撤去	井水ポンプ制御盤 ブレーカ等	1	面			
撤去	PU-1制御盤 ブレーカ等	1	面			
撤去	回転灯	1	個			
撤去	CV5.5°-3C 管内	70	m			
撤去	CV8°-3C 管内	38	m			
撤去	CV22°-3C 管内	18	m			
撤去	CVV-S1.25°-2C 管内	18	m			
撤去	CVV-S1.25°-4C 管内	38	m			
撤去	CVV-S1.25°-8C 管内	20	m			
撤去	CVV-S1.25°-10C 管内	36	m			
撤去	CVV1.25°-10C 管内	18	m			
撤去	CVV1.25°-20C 管内	18	m			
撤去	HIVE28	70	m			
計						

